

婦人関係資料シリーズ
国際資料 No. 39

日本婦人へのメッセージ

— 第八回婦人週間を祝って —

労働省婦人少年局



労働省が主催して四月十日から十六日まで行われた第八回婦人週間に際して、例年の如く諸外国から多くの祝賀のメッセージが送られて来ました。それらは、世界の二十二の国々の著名な個人や団体からのもので、約五十通を数え、在日各国公館を通じて、又は直接婦人少年局長あてに送られてきました。

日本婦人の向上が、この国の民主主義と世界の平和を推進する力として、多くの国々の関心と期待を集めていることを示すこれらのメッセージは、日本婦人にとって大きな刺激となるばかりでなく、広く日本社会一般の国際的関心の促進に役立つものと考えられますので、婦人週間に全国婦人会議の会場に表示した他、和訳、印刷して報道関係機関に配付しましたが、更に広く一般の便宜に供するため、ここにその全文（原文及び和訳）を掲載しました。

婦人の地位及び国際理解に関心をおもひの各位の御参考になれば幸いです。

一九五六年五月

労働省婦人少年局長

谷 野 せ っ

目次

一、メッセージ	3	7
1 オーストラリア 全国婦人協議会	3	7
オーストラリア Y W C A		
2 カンボディア	3	8
オン・チエン・ウアン氏		
3 カナダ	3	8
マリオン・ロイス女史		
カナダ大学婦人協会		
カナダ母子愛育会		
カナダキリスト教婦人矯風会		
カナダキリスト教婦人連盟		
カナダ婦人団体連合会		
カナダ全国ユダヤ婦人協議会		
カナダ全国婦人協議会		
カナダ Y W C A		
4 セイロン	7	9
セイロン婦人同盟		
5 中華民国	7	10
蔣夫人		
在日中華民国民代表		
6 デンマーク	7	10
デンマーク全国婦人協議会		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		
34		
35		
36		
37		
38		
39		
40		
41		
42		
43		
44		
45		
46		
47		
48		
49		
50		
51		
52		
53		
54		
55		
56		
57		
58		
59		
60		
61		
62		
63		
64		
65		
66		
67		
68		
69		
70		
71		
72		
73		
74		
75		
76		
77		
78		
79		
80		
81		
82		
83		
84		
85		
86		
87		
88		
89		
90		
91		
92		
93		
94		
95		
96		
97		
98		
99		
100		

- エデユアルド・キンテロ氏
在日フィリッピン代表部
- 16 スウェーデン
アルヴァ・ミルダ夫人 在印スウェーデン公使
- 17 スイス
スイス婦人団体同盟
- 18 タイ国
ルアン・ビニット・アクソン氏
在日タイ国大使
- ライアド・ビバルソングラム夫人
タイ国文化協会婦人文化局長
- 19 アメリカ合衆国
ジョン・フリソン氏 在日アメリカ大使
マーガレット・チニス・スミス女史 上院議員
アリス・ケイ・レオボルド女史
連邦労働省婦人局長
フリーダ・ミラー女史
フランクリン・デイ・ルーズヴェルト夫人
AFILCIO 調査部
キヤリー・チャップマン・キヤット記念財団
産業問題カトリック懇談会
アメリカ運輸労働者組合調査部
民主党婦人部
婦人クラブ連合会
婦人有権者同盟
- 12

- 全国製造業者協会
全国婦人協議会
共和党婦人部
20 ヴェネズエラ
カルロス・ロドリゲス・ヒメネス氏
在日ヴェネズエラ大使
- 21 ヴェトナム
デイン・ヴァン・キヨイ氏
在日ヴェトナム大使
ヴェトナム婦人協会
- 22 ユーゴスラヴィア
婦人団体連合会
青少年福祉団体協議会
ニメツセージ返礼文
- 16
- 15
- 16

日本婦人へのメツセージ

一、メツセージ
配列は英語による国名のアルファベット順により、一つの国から数通あるときは、個人を先に、団体をあとに、それぞれアルファベット順によつていきます。

2 カンボディア

◎カンボディア大使館 エン・チェン・ウアン氏
日本婦人へ
日本婦人が初めて参政権を得た日を記念する「婦人週間」に際し、カンボディアの婦人に代りまして、日本の婦人に心からお祝いを申し上げます。この歴史的な日に当り、私共はまづ日本婦人の参政権獲得のために色々な面で貢献した婦人達に感謝いたします。永い間婦人に閉ざされていたこれらの権利が遂に認められ、ここに婦人は男子と同等の地位を得ました。そして、このことはすべての婦人を解放し、国のために活躍することが出来るようにしました。
そして婦人にはその生来のものである母という尊い役目の上に市民としての役目が加えられるのであります。婦人の特質である責任感やつきりした考え方や智慧は男子を助け共に日本のかどやかしい未来を築くために役立つのであります。このメツセージがお役に立つようお願い、婦人週間の御成功をお祈り致します。

カンボディア大使館
エン・チェン・ウアン氏

1 オーストラリア

◎オーストラリア全国婦人協議会
オーストラリア全国婦人協議会は日本の婦人週間に御祝詞を申しあげ、御成功をお祈りいたします。
オーストラリア大使館を通じて頂いた御通知を大変興味深く拝見しました。私共も社会の安定のために家庭生活の重要なことをよく知り、婦人の果さなければならぬ役目を認識しております。
私共は全国婦人会議のテーマに深く共鳴し、それが人間関係における婦人の地位を又一步進めることを確信しております。

名誉書記
バーバラ・ジェイ・ピット

◎オーストラリア YWCA

家庭の生活こそは明日に役立つ人間形成と平和を愛する市民の育成に大きな力をもつものでありますから本年特に「婦人の力で家庭を明るく」との主題をお選びになったことに満腔の賛意と敬意を表するものであります。御企劃の御成功を衷心よりお祈り致します。

3 カナダ

◎カナダ婦人局長 マリオン・ヴィ・ロイス女史
連邦労働省婦人局として婦人週間に際し心からのお祝いを申

しあげての近代社会は一つの世界であるということ、そして

この世界の一家所における家庭の安定と福祉は、その他の場所のあらゆる家庭の安定と福祉によつてのみ計られるものである。このメッセージを通じてカナダの婦人も日本の婦人週間に共に祝うことによつて視野を広めよりよい家庭の建設の為に喜びと責任を分かちあう国際協力の気持を促進されるものであります。

カナダ婦人局長

マリオン・ヴィ・ロイス

○カナダ大学婦人協会

カナダ大学婦人協会は、婦人のためによい激励の仕事をして、いる日本の婦人少年局に御祝詞を申しあげます。勝利を得た後には私たちはたく力をゆるめがちなものであります。

日本婦人が一九四六年に始めて投票を行った時から続けて来た様に真剣にその責任をはたすことは非常にむづかしいことです。

婦人週間を毎年行うことは婦人の市民意識を刺激する大変よい方法だと思われま。最近ある有名なアメリカ人が書いています。今日の問題にもつと婦人が活躍すれば、明日の見通しはきつとより明るくなるでしょう、婦人のためのみでなくあらゆる人々にとつて御成功を祈ります。

会長

ドリス・サンダーズ

○カナダ母子愛育会

カナダ婦人局からの通知により、日本の婦人少年局に御祝詞

を申しあげ、婦人週間の成功を祈る機会を得ましたことを嬉しく思つております。

カナダ母子愛育会は家庭生活と一家の主婦の教育を真先にかゝけています。ですから、この度の婦人週間の目的を私共が如何に重要視しているか、おわかりのことと思います。婦人が主導権を持つべきであるということは決して教育ではなくて、家庭生活を天職とするような天分が与えられているのです。

本会は婦人にグラントリ・ディック、リード式計画産児によつて子供を産み子供に母乳をのませ、単純な自然の方法で食事を与え、成人食をいくらか変えたのみで子供を育てるよう教育します。

母子愛育会はニュージーランドのフレデリック、トルビー、キング卿の団体で、ニュージーランドのプランケットとして知られている「王立母子厚生協会」に模してつくられたものです。トルビー、キング卿は一九二二、三年頃日本を訪問され、日本の多くの母親が母乳で育てていることに深い感銘をうけ、卿の会で母乳の奨励を一層強調しました。

本会は人工的な産児制限を好まず自然の産児制限を奨励しております。この問題に関しては二種の層と本があり、それは日本の荻野博士とドイツのクナウス教授の学説に従つて作られたもので、この二つが本会で教えられています。

それですから、日本婦人と私共の会の間には一つのつながりがあるわけです。

書記　グイト・エッチ・マイルズ

○カナダキリスト教婦人矯風会

カナダキリスト教婦人矯風会は四月十日に始る第八回婦人週間に際し、御祝詞を申しあげることをご大願し存じます。

私共は、日本婦人が参政権を得たことに御慶びを申し上げます。

められてゆきます。

私達の国際機構である世界婦人協会の三年に一度の会議をよんで行つた時には、日本からも二人のオブザーバーが来られましたが、その結果間もなく日本の組織も私達の協会に参加されるのではないかと希望しております。

みんな日本家庭を明るくするという第八回婦人週間のテーマは私共のモットーと同様に、家庭は社会の基礎単位であるという事を認めるものです。

家庭は社会関係に標準をもうけます。機敏で、教育のある。そして家族の要求に氣をつけている母親がそのような家族が集つて作っている一社会を決定します。

私共は日本婦人が参政権を得たことに御祝詞を申しあげ、又、他の権利と責任を獲得するためにその権利を行使され、この様にして、全世界を通じて、婦人の尊敬と地位を高めてゆくことを信じております。

御成功をお祈りいたします。

会長　ジェイ・ダブリュ・アダムス夫人

○カナダ全国ユダヤ婦人協議会

六千余名の会員をもつカナダ全国ユダヤ婦人協議会は六十年以上の歴史をもつております。その間この団体は会員が家庭生活の守り手となるよう努力を尽し、市民が世界の問題に深い関心をもつて参加するよう啓蒙を行つてきました。

今後の社会をより理解にとみ人間性にあふれたものとするために、婦人が重要な役目をもつていてることを痛感しております。婦人の努力はまず自分の家庭の民主化に向けられ、次いで社会の仕事にむけられるべきであります。

日本婦人の過去十年の進歩をみることは大変嬉しく、婦人週間に際し心から御祝詞を申しあげます。

会長　リヴァ・ゲルスタイン

○カナダカソリック婦人連盟

日本の婦人週間に当り、本会々長並びに全国百十名の会員から日本の皆様にお祝詞を申しあげることをご大願し存じます。お送り頂いた婦人週間の起り、主催、テーマ、又多種にわたるプログラム等をご大変興味深く拝見しました。私共は国が離れてゐるため会議に参加出来ないことを残念に思つております。婦人会議が最も充実したものとなり、又多くの得る処があるようお祈り致します。

会長　マージョリー・フリーマン

○カナダ婦人団体連合会

第八回婦人週間を迎える日本婦人に、カナダ婦人団体連合会会員よりお祝詞を申しあげます。

この団体は全国に約九万余名の会員があり、一八九七年オランダの一人婦人によつて始められ、モットーは「家と国のため」ということです。

私共の仕事は、家庭と家族に緊密な関係のあるものから始まり、そして、未来の建設という仕事になれば国際的な問題にまで進

◎カナダ全国婦人協議会

カナダの婦人はカナダ全国婦人協議会を通じて、婦人週間に関し、日本婦人に心からお祝詞を申し上げました。
日本婦人と同様、カナダの婦人も、家庭生活は国家の核心であると感じております。地方の婦人協議会は殆んど全国に及び地域社会のために喜んで奉仕する有志を代表しております。これらの協議会は非常に有益な計画を実行しております。彼らは私共すべてがそれを目標に努力している家庭生活の理想のために働いているのでありますから、あなた方もその仕事に関心をもちたいと思ひます。

全国協議会の前の計画は、住宅、栄養、家庭生活でありました。ごく最近、次の事項が加えられました。
地域社会における児童のためのサービス
これは、監督の行きとどいた運動場、子供図書館をもつ良い学校や幼稚園を含みます。一般的には屋間は子供は長い待遇をうけています。義務教育があり、遊び時間もあります。

私共の調査によれば、精神薄弱児のための設備は少ないのです。その結果これらの児童の親達は協力し、専門の教師のついた級が全カナダの都市で、いくつか開かれております。これはこれらの子供達にとって非常に幸なことと彼らは一生を通じて役に立つ仕事や技術を教えらるるのです。
新入国者の必要

カナダへの新入国者達は、カナダ国民の文化を豊かにするのに非常に貢献しております。カナダ国民は、国の文化に次第に関心をもちはじめ、文学、演劇、バレエ、美術、音楽等は国民の熱心な支持を得ています。
働く既婚婦人

カナダでは既婚婦人が家庭外で働く傾向が次第に強くなつていきます。これには多くの理由があります。一つは経済的理由で

4 セイロン

◎セイロン婦人一同

アジアの近代史上、最も重要なことの一つは、アジア諸国の社会的政治的生活における婦人の役割が増大したことでありました。これまでは、婦人は多かれ少かれ、家庭に閉じこめられていました。しかし、女子教育に注意が払われるようになつて、婦人の力が家庭生活向上の面のみでなく、健康、栄養又は子供の福祉などに関する諸問題解決にも大いに役立つということを認識した新しい世代が現れてきました。

日本の婦人週間のテーマ、「皆で日本の家庭を明るく」というのは、真に當を得たものであります。アジア諸国ではどこでも、国民の家庭生活の向上を先づしなければならぬのです。よい家庭は、よい市民を生みます。日本の婦人週間は、単にその成功に止るばかりでなく、アジアの他の諸国の婦人達にも、それぞれの家庭生活向上の為活動に働くように、よい激励となるであります。

セイロンの婦人一同は、日本の婦人週間の御成功をお祈り申し上げます。

5 中華民国

◎在日中華民国大使 董 穎光氏

婦人週間の御成功を心からお祈りいたします。この週間の種々の行事は婦人の地位の向上をもたらすのみでなく、又より良い、より明るい家庭を作り出すことになり、他の自由な國々の家庭におけると同様、日本においても、平和と繁栄を促すものと確信しております。

す。他の一つは婦人が結婚前に職業につき、家事よりもその方を好むことです。又職業的訓練を受けた婦人がそれを實際に役立てたいと願うからでもあります。この新しい傾向には、又いろいろの問題がともなつています。即ち子供についてはどうしたらよいでしょうか。子供達は母親が留守の間よく面倒をみてもらえるでしょうか。母親はパート・タイムの仕事だけにして、子供達が学校から帰つた時や、必要な時には家にいてやるべきでしょうか。國は母親に対して手当を払い、母親が家にいられるようにするべきでしょうか、子供達が一日中よく面倒をみてもらえるよう保育所をたてるべきでしょうか。これらのことが、私共が目下研究中の問題点です。

老人の世話
カナダでは、科学の力のお蔭で人間の寿命が長くなつています。私共はこのことを喜び、私共のグループの多くは、老人が生活するのに気持のよい場所と、暇を楽しむレクリエーションセンターをつくることに努力しております。
そして、私共が家族のこと―その住居、食物、衣服、教育仕事、余暇等―に思ひをひそめるとき私共の計画は更に私共国民の要求がすべて幸福に満足させられるような地域社会や國家にまで及んでゆきます。

婦人週間の御成功を心からお祈りいたします。
会長 エニド・ターナー・ボーン

◎カナダYWCA

カナダYWCA委員会は、婦人週間に際し、日本婦人に心からお祝いを申し上げます。
「みんなで日本の家庭を明るく」というこのテーマを選ばれたことを喜び、これを支持するものであります。
会長 リリー・スミス

中華民國大使 董 穎光

6 デンマーク

◎デンマーク全国婦人協議会

日本の婦人週間にあたり、デンマーク全国婦人協議会は、日本婦人の将来のため、激励となるこの行事の御成功を心からお祈り致します。

会長 エルゼ・メルテ・ロス

7 エジプト

◎在日エジプト大使 オスマン・エビード氏

日時がないため本國の婦人団体からのメッセージを送り出すことが出来ないかも知れませんが、たとえメッセージがなくとも、あなた方の運動には目的を同じくする世界のあらゆる婦人団体から精神的の支持と激励を受けていられると確信しております。

このように目的を同じくすることで多くの國々の婦人団体は婦人戦線を強化する婦人のための法律を獲得することが出来たのであります。
来るべき婦人週間が成功をおさめますようをして今後の御幸運を望んでおります。

エジプト大使

オスマン・エビード

8 フランス

◎フランス全国婦人協議会

フィンランド婦人はフィンランド全国婦人協議会を通じ、第八回婦人週間を祝つて、日本婦人に心からの祝詞を申しあげます。

フィンランドの婦人は日本婦人の地位の向上と職業技能の向上に対する絶えざる努力及び社会の一単位としての家庭をより高く評価せんとする目的などを、尊敬の念をもつて見守つています。

会長 マルギット・ボルグ・サンドマン

9 フランス

◎フランス全国婦人協議会 会長 ルフオシエ女史

私は、全日本を通じて行われる婦人週間が多岐の成果を収め、すべての婦人団体がそれによつて、得る処があるよう心から願つております。

みなで日本の家庭を明るくするという婦人週間のテーマは非常にフランスの婦人の関心をひきました。

このような家庭生活の向上は、婦人が家庭の責任を負うと同時に職業につくことが出来るようにすると思われまふ。婦人が仕事につくことは家庭生活と面立し得ないという者もありまふが、又、この様な仕事は、婦人に新しい権威を与え婦人の一般的文化と教育者としての資質を高め、そして家族全体を益することにもなると思ひます。

婦人週間に行われた行事の結果についてお知らせ頂けたら大変嬉しく存じます。全国各地の婦人週間行事に出席される婦人の皆様に、フランスの交感と理解のメッセージをお伝え下さい

会長 マリー・エレン・ルフオシエ

◎フランス全国婦人協議会国際関係担当 メーヤー女史

昨年東京に立ち寄りました際は、お話し合いをしたり、資料を頂き、私の日本の婦人に関する資料を充実することが出来まして、大変嬉しく思つております。

私はこの週間に日本婦人の皆様が集つて、特に家庭生活における婦人の問題について討論をなさると伺いました。

婦人週間の成功を心からお祈り致します。私が東京に滞在中日本婦人は如何に夫の職に立派に働いているかということに報告しました。私は又、世界の大多数の婦人と同様、日本婦人にも、結婚し、又母になつて職業をもつという一つの大きな困難がある。一 あえて不可能とはいひませんが、一 ことを確信しました。それ故、今回の婦人週間のテーマを選ばれたことはまことに結構で、心から御成功をお祈りする次第でございます。

国際関係担当

スザンヌ・ジョルジュ・メーヤー

10 ドイツ

◎在日ドイツ連邦共和国大使 ドクトル・ハンス・クロル氏

一九五六年四月で、日本婦人が戦後与えられた選挙権を初めて利用して、祖国の政治的将来を能動的に形成し始めてから、十年の歳月が経過しました。日本の御婦人方は本年の「婦人週間」に当り、満足の意を以て、過去十数年は収められた成果を振り返つてよいと存じます。何故ならば、今日日本が力強い復興の内に戦争の結果から回復したのは、日本婦人が政治的及経済的生活、その他教育及文化的生活の種々な

領域に積極的に協力されたということが大いにあると申さねばなりません。

本年の「婦人週間」は家庭における生活条件の改善や凡ての人間の社会の基礎としての家庭の助成及強化を題目としておられまして、之は世界中至る處で重要な事と感ぜられ、特に私の祖国ドイツでも婦人連や政府議会の関係部署が現在忙殺されている諸問題であります。本年の婦人週間の催が、日本の家庭生活に新しい鼓舞を与えることに貢献し、その催の実施が日本の婦人、日本の青少年及日本の全国民の爲になるような効果を現わすよう、心から希望して止みません。

ドイツ連邦共和国大使 ハンス・クロル

11 イギリス

◎在日英大使館 ピア・レッドマン氏

日本婦人が参政権を行使してきた過去十年間に成し遂げた進歩を心からお祝い申し上げます。

そして、解放された婦人が家庭生活をもつと明るくするため結果すべき主要な役割の再検討をなさる「婦人週間」の御成功をお祈りいたします。

ピア・レッドマン

12 インド

◎金印度婦人協議会 会長 ラクシュミ・エヌ・メノン女史

日本の第八回婦人週間に際し、全インド婦人協議会はじめインドの婦人は、日本の姉妹の御成功をお祈り申し上げます。日本

13 ノールウェイ

◎ノールウェイ国会議員 クローディア・オルセン女史

日本婦人の輝かしい過去の行跡と未来に心から御成功をお祈りしておりますとお伝え下さい。

クローディア・オルセン

◎ノールウェイ全国婦人協議会

ノールウェイ全国婦人協議会は第八回婦人週間の御成功を心からお祈りしております。

全日本婦人に私共は御祝詞を申し上げ、今後の目覚ましい御発展をお祈りいたします。

会長 ユフ・サートヘルン

14 ハナマ

◎在日パナマ公使 リカルド・マルティネス氏
 パナマの婦人は、日本婦人の言葉を誇りに思い、同じ目的のため戦っている姉妹と考えていることを確信をもつてお伝えいたします。
 私の尊敬し、賞讃する日本婦人の御成功をお祈りいたします
 パナマ公使 リカルド・マルティネス

15 ファイリツピン

◎在日フィリッピン代表部 エデュアルド・キンテロ氏
 婦人週間を主唱される婦人少年局に対しお祝いを申し上げます
 と思います。
 第八回婦人週間のためにえられた「皆で日本の家庭を明るく」というテーマは大変よいと思います。
 家庭生活を向上させるのに最も適しているのは、婦人であり、家をきりまわし、台所の世話をし、子供を育て、家の掃除をしたり、部屋を飾りつけたりし、簡単にいえば婦人が家の活動の中心であります。
 日本婦人が参政権を認められたのは比較的最近の事ですが、その政治的分野における進出のめざましさは驚くべきものがあります。日本婦人の投票率は大変高く一九四六年四月十日の最初の選挙の時には三十九人もの代表者を選挙したのでした。今も参議院には十五人の婦人議員がある他、人権擁護委員、社会教育委員、職業安定審議会委員などの要職にある婦人が政府の統計によると、五万人もあり、これはまことに素晴らしい事です。
 日本婦人が社会的活動をする事が増えるに従い、政治に対す

る影響も次第に強くなり、それによつて更にその社会的地位を向上し、家庭における役割もますます重要になります。
 家庭が幸福でなければ、国も幸福ではあり得ず、家庭の幸福はその家族や社会に対する義務を果たす両親の力によるものです。幸福な家庭からは、後に社会の役に立つ子供達が育ちます。皆で家庭を明るくするということは国を幸せにそして強くするものであります。

16 スウェーデン

◎アルブ・ミルダル夫人 在印スウェーデン公使
 第八回婦人週間の輝かしい開幕にあつて、心から御祝詞を申し上げますと思います。私は三年前日本婦人週間に出席しました際、お会いした沢山の日本婦人の華やかな、そして心をつつ情景をいまでも忘れることができません。今後の御成功、即ち勇気をもつて進む日本婦人の一層の御発展をお祈りいたします。
 アルブ・ミルダル

17 スイス

◎スイス婦人団体同盟
 二二〇余の全国的、地方的団体を集めた中央団体であり、婦

動していることは喜ばしいことです。長い間模範的母親として妻として認められてきた日本婦人が国の進歩と民主化の為男子を助けると同時に家庭生活において、その重要な地位を堅持してゆかれることを望んでやみません。
 婦人週間を主催される婦人少年局に御祝詞を申しあげ、御成功をお祈りいたします。
 タイ国大使
 ルアン・ビニット・アクソン

タイ国文化協会婦人文化局・長 ライアド・ビバルソングラム夫人

タイ国文化協会婦人文化局を代表して、婦人週間に当り日本の婦人少年局並びに婦人の皆様にお心からの御祝詞を申しあげることをご大変嬉しく存じます。この行事が、一九四六年に日本婦人が始めて参政権を得たという、誠に歴史的な事柄、これは実に日本婦人のみならず、私共全タイ国の婦人にとつても感激と奮起の源泉となりました。この事を記念して行なわれていることは誠に欣快にたえません。私共タイ国の婦人は常々、日本婦人を非常に高く評価しております。そして日本婦人の立派なことにあつての名声は世界的に知られております。

婦人は家庭生活に最も強い影響力をもつてゐることは、一般に認められております。ですから今年の婦人週間のテーマが「みんな日本の家庭を明るく」ということであるのは、非常に當を得たことと思ひます。この行事は、日本のみならず、タイ国やその他の国の婦人のすべてに、民主的人間関係の面において婦人のなす役割の極めて重要なことを痛感させ、これは又より大きな社会的、経済的生活の向上、と世界平和をもたらしものと信じております。タイ国婦人文化局並びにタイ国全婦人に代りまして、日本婦人の皆様、心からお祝詞を申しあげ、婦人週間の御成功と日本の全婦人の御繁栄をお祈りいたします。

18 タイ国

◎在日タイ国大使 ルアン・ビニット・アクソン氏
 昔から婦人の役目の重要なことはよく知られております。婦人は妻として母としての役割の職身によつて、世界中の男子の尊敬を勝ちました。
 タイ国においても婦人は男子と同じ権利をもち、何の差別なく種々の活動に参加して参りました。タイ国の歴史には多くの有名な婦人があります。例えば、古代女流詩人のナング・ノバマ、戦の最中夫のために一命をなげ出したスリ・ヨサイ女王、叛乱の際ナン・ラジュンユリマを守つたタオ・シユラナリ、侵入者と勇敢に戦つたタラングのタオ・デブ・カサトリとタオ・スリ・サントン等であります。現在のタイ政府は文化及び家庭における婦人の役目の重大なことを認めて、タイ文化協会に婦人部を設立しました。タイ国は又国連の婦人の政治的権利に関する条約に加盟いたしました。
 日本婦人は一九四六年に参政権を得、種々の分野で自由に活

19 アメリカ合衆国

◎在日アメリカ大使 ジェン・アリソン氏

婦人週間にあつて、日本婦人の皆様に米国民のお祝いをお伝えすることを大変嬉しく存じます。
日本婦人が参政権を得てからほぼ十年を経過致しました。この間日本婦人の民主主義と自由の理想に対する熱意は選挙にあつた婦人の投票率と社会的活動あるいは職業への進出にはつきりあらわれております。

第八回婦人週間のテーマに、みんなて日本の家庭を明るく、ということを選ばれたことは、非常に當を得たことと思ひます。というのは、日本の婦人の家庭外の分野における、目ざましい進出と同時に、家庭は社会の基礎単位であるという一般の認識がはつきりしていることを意味しているからです。日本婦人は家庭や家族に対する役割も立派に果しながら、同時に広く社会のために権利を行使出来るということを示して来ました。
私は日本婦人が、今後も社会の向上のために働き、過去十年間に得たものをつかりと基礎づけてゆくことを確信しております。

◎アメリカ合衆国上院議員 マーガレット・チエイヌ・スミス女史
婦人参政を記念するこの婦人週間にあたりまして、日本婦人の皆様に心からお祝詞を申し上げます。私共は日本の進歩と福祉に婦人が参与することを見守り続けております。
皆様のこれまでの御仕事にお祝いを申し上げ、今後の御成功をお祈りしております。

マーガレット・チエイヌ・スミス

◎アメリカ合衆国労働省婦人局長

日本における婦人週間は、アメリカ婦人の関心と賞讃を得ております。
日本婦人は、参政権を得てから比較的短時日の間に、自らの地位を高めたばかりでなく、社会的、経済的及び政治的分野において、欠くべからざる存在となりました。日本婦人の収獲は多く、その勇気ある精神は、他の諸国の婦人達の励ましとなるものであります。

(電報)

◎フリーグ・ミラー女史—前アメリカ合衆国労働省婦人局長
ジュネーブに於いた処です。婦人参政十周年記念に際し、過去及び未来のお仕事の御成功をお祈りいたします。
フリーグ・ミラー

◎フランクリン・デイ・ルーズベルト夫人

今年もまた婦人週を迎えられたことをお喜び申し上げ、御成功をお祈りいたします。
本年もよいテーマを選ばれたことを嬉しく思い、今後の着実な進歩を確信しております。

◎AFL-CIO 調査部

AFL-CIO の婦人組員は、日本の自由にして民主的な労働組合の婦人組員に御祝詞を申し上げます。皆様が家庭や家族についてなされる討論は、私達の共通の理想である。もつと豊かな、もつと精神的に報いのある家庭生活に近づく為役立つ

◎キャリー・チャップマン・キャット記念財団

日本婦人に婦人週間の御成功をお祈りいたします。米国の婦人は、日本婦人の進歩、そして社会においてより重要な役目を担つてゆくのを、非常な関心をもつて見守つております。
家庭生活がよくなれば、婦人が社会活動にもつと参加するのを喜んで期待することが出来ます。家庭では、私共は遊びと同様、仕事に参加することの重要性を学びます。私共は夫々の独立心や個性を導びながら、同時に協力して他の人々とうまくやつてゆくのに必要なことを学びます。人間の行為の高い水準と文化の伝統の理解はすべて家庭から出ています。明るい家庭の人は、近隣にも及ぶことが出来ます。

日本婦人の進歩のためお働きの皆様の御成功を心からお祈りします。

会長 アンナ・ロイド・ストラウス

◎産業問題カトリック協議会

婦人週間の御成功を心からお祈り致します。家庭を明るくといふ目標追求にあたり、日本婦人の伝統的な沈着さが世界中の心からなる敬意と理解を得ますように。

キャサリン・ビー・ケリー

◎アメリカ運輸労働者組合調査部長

アメリカ合衆国の特に働く婦人達は、日本の婦人達に、家族や社会や経済生活に参加し、明るい生活を営む幸福と満足をもたらされるようお祈り申し上げます。
スリビヤ・ビー・ゴッティブ

◎アメリカ合衆国民主党政婦人部

アリス・ケイ・レオボルド女史

アメリカ合衆国民主党政婦人に代りまして、婦人参政権獲得を祝う第八回婦人週間にあたり、日本婦人の皆様に御祝詞を申し上げます。

今年のスロトガンに、みんなて日本の家庭を明るく、という社会的、政治的、経済的進歩の最も基礎的な要素の一つとしての家庭の向上を強調することを選ばれたことは、非常に妥当だと思われまふ。私共も家庭が民主的の理念の日本の実行のために最も確固とした基礎であることを、経験により学びました。家庭内に民主的な雰囲気を作り出すことによつて家庭は子供に国家や世界の出来事に対処する個人の責任のはつきりした事例を示します。

日本の婦人は、その勤勉さと知性と婦人の地位向上に対する決意によつて世界の婦人を激励してきました。もし、アメリカの又は日本の婦人が指導力の可能性を充分に認識するならば、婦人は、家庭生活の向上をはかり、次いで民主的の家庭の高い理想をその支持する政策にとり入れることによつて、その力を抜けてゆかなければなりません。唯、投票するだけでは充分ではありません。必要なことは、婦人が充分に、かつ熱心な政治的参加により政治組織の中に理想主義を導入することでありまふ。アメリカの婦人が三十年にわたる政治生活の内学んだ教訓が日本婦人への激励となることを心から願つております。

婦人部長 ケティ・ロウチハイム

◎婦人クラブ連合会

日本婦人の皆様、私達はどこにいても、すべての家庭を責任ある市民の要素とし、又、精神的な導きの燈台にしようではありませんか。

会長 テオドル・エス・チャップマン

◎アメリカ合衆国婦人有権者同盟

毎年、婦人週間の行われる度に、アメリカの婦人有権者同盟から、日本婦人にお祝いを申し上げる機会を得る事を願っています。第八回の婦人週間のスローガン「皆で日本の家庭を明るく」ということは、国として最も大切な部分にふれたものであります。これは、世界中の婦人達の共感をよぶ題目であります。

日本婦人が日本の為に果たされた、重要な貢献に対してお祝いを申し上げます。有権者同盟は、第八回婦人週間によつて、日本婦人の一層の活躍が促されることを信じております。

会長 ジョン・デイン・リー夫人

◎全国製造業者協会

全国製造業者協会は、日本婦人が、現在の日本の経済界において果している重要な役割及び職業の分野と、家庭における天職において得た立派な成果に対し、心からの賞讃をお送り致します。

コーラ・ジイ・バーカー

(電報)

◎アメリカ合衆国全国婦人協議会

婦人参政十周年記念に際し、御祝詞を申しあげ、婦人週間の成功を祈ります。

会長 レイ・ロット・レイデン
副会長 ローズ・バーンズ

◎アメリカ合衆国共和党婦人部

日本の婦人参政十周年記念にあたり、クミンズで日本の家庭を明るくというテーマを選ばれたことは、非常に当を得た

ことと存じます。

日本がその社会制度を民主化し、婦人に市民としての完全な権利を与えて良い実例をしめしたことに心から敬意を払います。婦人は今では、家庭の要求に最も忠実に奉仕する公僕の選挙に当つて、その権利を行使し投票を行つて、家族の生活の向上に寄与することの出来る手段をもつております。

婦人は家族の幸福と力に対して責任をもつています。我々のアイゼンハワー大統領がいみじくも指摘したように「我々にとつて大切な子供を育てる仕事をもつてゐるのは婦人である。そして婦人は子供が自分の内に正しい価値判断をもつて大きくなり、人生の問題にぶつかった時に常に一定の規律、信条、信仰をもつように導き、困難を切り抜けるよう導いてゆくのは婦人であるといつてゐます。

この婦人週間の主役はあなた方婦人です。婦人があらゆる真の自由を生み出す道徳や精神的価値を社会のために作る力としての役目に対して国の名譽を受ける時なのです。

日本婦人は家族のよき生活に、婦人として、又、母として古くから担つてゐる責任を遂行して國家全体にそして、投票権を得た市民として新たに獲得した権利を充分行使なさることを確信しております。

婦人部長 パーサ・エス・アドキンス

20

ヴェネズエラ

◎在日ヴェネズエラ大使

カルロス・ロドリゲス・ヒメネス氏
ヴェネズエラの婦人は、日本の婦人が一九四六年に初めて参政権を行使した時以来の目ざましい進歩を非常な関心をもつて

注視してきました。

克服しなければならぬ多くの障害があつたことを考えるとこの民主的な進歩はより一層注目すべきものとなります。

今日の日本婦人の最も重要な仕事はこの進歩を神聖な家庭にまでもちこみ家族のより合理的な関係と個人の価値のより本質的な評価を目指すことでありましよう。これは多大な努力と犠牲を要求します。しかしこの努力と犠牲も日本の婦人は近い将来によりよき家庭生活を得るためには、喜んで捧げることと思ひます。

第八回婦人週間の成功をお祈りいたします。

ヴェネズエラ大使

カルロス・ロドリゲス・ヒメネス

21

ヴェトナム

◎在日ヴェトナム大使

デイン・ヴァン・キョー氏
一九四八年以来婦人の参政を祝う婦人週間の御成功を心からお祈りいたします。

週間中には種々の大会、活動、会議等が行われるということですが、これらの行事は参加者に問題のより深い理解を与え、家族及び社会生活の向上に夫々寄与することと思ひます。特に家庭の幸福、静かな、調和のとれた一は、社会の基礎であり、国の精神をあらわすものであります。

今迄になされた仕事は偉大でありました。しかし、これから道は長く、苦しいものです。しかしながら、どんな困難も、又どんな失敗も日本婦人が目指した目的に達するのを妨げることはないと思ひます。

御成功をお祈りいたします。

ヴェトナム大使

デイン・ヴァン・キョー

◎ヴェトナム婦人協会

日本婦人の参政権付与を記念する第八回婦人週間にあたり、我々は、ヴェトナムの全婦人に代り、一般、世の婦人、特に、日本婦人が得たる成功に対し、心からなるお祝いを、皆様にお伝へ致し度く思ひます。

この成功は、社会活動に於ける婦人の第一歩であり、社会に於ける人間の個性美を向上させる点に於て、世のあらゆる層の婦人及び子供等の物質的、精神的な生活源を、改良する為にも更に必要な事であります。

家庭生活の務めを全うする事、家庭生活と社会生活との真のつながりを実現すること、これ等の為には、世の婦人は、自由を守り、保証を備え、男性の生活を楽しくさせる様、更に強い努力をしなければなりません。斯くする事により、平和とデモクラシーへの戦いに一歩々々進む事になるのでせう。

我々は、第八回婦人週間を歓迎し、更に過去に於て為された取得が将来も長く続く様、確信して居ります。改めて、日本婦人の伝統ある犠牲的精神を祝賀致し、今後共、日本に於ける婦人が、人間の最高の楽しみと、自国の防衛に努力をして居る男子と共に、更に活動的に動かれる事を望んで居ります。同じ程度この本質的な共同は、来るべき世代の幸福と平和を遣いつつ、日本の威光を高める事でありませう。

我々が皆様にお祝いを申し述べさせて頂く事は、まことに光栄の至りと思つて居ります。又、我々二ヶ国の婦人の友情を強め上げて行きたく望んで居ります。そして何時の日か貴方の笑し

い御國を訪れる事が出来ず様にと、望んで居ります。

会長 ニエンデユク・スアン・ブーツラ

22

ユーゴスラヴィア

労働省婦人少年局長
谷 野 せ っ

一九五六年四月十七日

ねてお礼申しあげ、あなたの御成功を祈るとともに、貴國の婦人に心から敬意を表したいと存じます。

◎ユーゴスラヴィア婦人団体連合会
◎ユーゴスラヴィア青少年福祉団体協議会

ユーゴスラヴィア婦人団体連合会及び青少年福祉団体協議会は、日本の婦人週間に際し、御祝詞を申しあげ、家庭生活の向上を目指すこの運動の御成功を心からお祈りいたします。

二、メツセージへの返礼文

第八回婦人週間に際しお祝のメツセージを頂きまして、誠に有難うございました。全日本婦人に代り、みなさまの御理解と御評価に對しまして厚く御礼申し上げます。日本婦人は世界の婦人が互に共通のつながりをもつて結ばれていることを知り、新たな勇氣を得ました。

お送り頂きましたメツセージは、他の國々から送られたものと共に週間の主要行事である全国婦人会議の会場に展示され、会議員並びに傍聴者は深い感銘をうけました。

又、メツセージは翻訳、印刷し、報道関係に配は致しました。婦人週間に際し当局で出しましたパンフレットを一部同封致します。これによつて日本婦人の最近の情況をお知り頂ければ幸いです。

日本婦人に多大の支持をお寄せ下さつたメツセージに對し重

**MESSAGES FROM ABROAD
FOR
THE EIGHTH WOMEN'S WEEK**

Ministry of Labor
Women's and Minors' Bureau
Japan

PREFACE

Japanese women exercised the first franchise in 1946, on the 10th of April. In the memory of this event, a week from 10th to 16th in April has been celebrated as Women's Week since 1949, sparked by the Ministry of Labor.

On the occasion of the 8th Women's Week of this year, 48 congratulatory messages were sent from abroad, from women's organizations and notable individuals of 22 countries in the world.

These messages indicate the fact that women of the world expect the Japanese women to play the important role in the democratization of their country, and moreover, peace of the world.

They were, therefore, displayed at the hall of the building in which the National Women's Conference was held. The translation of them were printed and distributed to the reporters of presses and magazines.

The Women's & Minors' Bureau herewith presents this collection of messages (originals and translations) to the public for the broader use. It is hoped that this will be of some use to those who are interested in the status of women and international understanding.

May 1956

SETSU TANINO
Director,
Women's & Minors' Bureau
Ministry of Labor
Japanese Government

CONTENTS

I. MESSAGES

1. AUSTRALIA

Australian National Council of Women

3. YWCA of Australia

2. CAMBODIA

Mr. Oum Chheang Nguon Royal Cambodian Embassy

3. CANADA

Miss Marion V. Royce, Director, Women's Bureau,
Dept. of Labor

Canadian Federation of University Women

Canadian Mothercraft Society

Canadian Women's Christian Temperance Union
Catholic Women's League of Canada

Federated Women's Institutes of Canada

National Council of Jewish Women of Canada

National Council of Women of Canada

Young Women Christian Association of Canada

4. CEYLON

Women of Ceylon

5. CHINA

Mrs. Hollington K. Tong Ambassador of the
Republic of China

6. DENMARK	11
Mme. Else-Merete Ross President, National Council of Women in Denmark	
7. EGYPT	11
Mr. Osman Ebeid Ambassador of Egypt	
8. FINLAND	12
National Council of Women of Finland	
9. FRANCE	12
Mme. Marie-Helene Lefauchaux Presidente, Conseil National des Femmes Francaises	
Mme. S. G. Meyer Charges des Relations Internationales, Conseil National des Femmes Francaises	
10. GERMANY	14
Dr. Hans Kroll Ambassador of Federal Republic of Germany	
11. GREAT BRITAIN	15
Mr. Vere Redman British Embassy	
12. INDIA	15
Mrs. Lakshmi N. Menon President, All-India Women's Conference	
13. NORWAY	16
Mrs. Claudia Olsen Member of Parliament, Norway National Council of Women of Norway	

14. PANAMA	17
Mr. Ricardo L. Martinez Hauredou Charge d'affaires, Legation de Panama	
15. PHILIPPINE	17
Mr. Eduardo Quintero Counselor, Philippine Mission	
16. SWEDEN	18
Mrs. Alva Myrdal Swedish Minister in India, Royal Swedish Legation	
17. SWITZERLAND	19
Alliance of Swiss Women's Societies,	
18. THAILAND	19
Mr. Luang Phinit-Akson Thai Ambassador	
Mme. La-lad Pibulsonggram President, Bureau of Women's Culture, National Institute of Culture	
19. UNITED STATES OF AMERICA	21
Mr. John M. Allison American Ambassador	
Mrs. Margaret Chase Smith Unites States Senate	
Mrs. Alice K. Leopold Assistant to the Secretary of Labor for Women's Affairs, U.S. Dept. of Labor	
Miss Frieda Miller	
Mrs. Franklin D. Roosevelt Research Department AFL-CIO	

Carrie Chapman Catt Memorial Fund, Inc.

Catholic Conference on Industrial Problems

Communications Workers of America

Democratic National Committee

General Federation of Women's Clubs

League of Women Voters of the United States

National Association of Manufacturers

National Council of Women of U.S.

Republican National Committee

20. VENEZUELA29

Mr. Carlos Rodriguez-Jimenez Minister of Venezuela

21. VIET-NAM30

Mr. Dinh Van Kieu Charge d'affaires a.i. of
Viet-Nam

Mme. Nguyen-Duc-Nhuan But-Tra
President of Viet Nam Women
Association

22. YUGOSLAVIA32

Federation of Women's Societies of Yugoslavia
Council of Associations for Child & Youth Welfare
in Yugoslavia

II. ANSWER TO THE MESSAGES33

I. MESSAGES FROM ABROAD FOR THE 8TH WOMEN'S WEEK

1. AUSTRALIA

AUSTRALIAN NATIONAL COUNCIL OF WOMEN.

Dear Madam,

The Australian National Council of Women
sends greetings and best wishes for your Women's Week,
to be held this April in Japan.

We have read with interest the information
forwarded to us through the Australian Embassy in Tokyo.
We too, are well aware of the importance of home life in
the stability of the community, and realise the role women
must play.

We tender our congratulations to you on the
theme for your National Conference of Women, and
trust that it will be another step upwards in the
Status of Women in human relationships.

Yours sincerely

Barbara J. Pitt

Honourary Australian Secretary.

Y.W.C.A. OF AUSTRALIA

We have received from the Department of External Affairs,
Canberra, copies of programme for "Women's Week" in Japan and
it has been suggested that we would send a greeting. If you
think it advisable for us to do this we would ask you to convey
greetings from the YWCA of Australia to those organising
"Women's Week" in Japan, and to congratulate them on selecting
as their theme "Betterment of Home Life by Women" for usually
it is in the home life that women have the greatest opportunity
to help in the development of character and training of peace-
loving citizens for the future.

(1)

2. CAMBODIA

Mr. Oum Chheang Ngon, Royal Cambodian Embassy

Ladies of Japan

"On the occasion of the celebration of 'Women's Week', commemorating the date when, for the first time even, the Women of Japan were granted the right to vote, it is a great privilege for the Royal Cambodian Embassy to be able to greet most heartily the Women of Japan on behalf of the women of Cambodia.

On this historical day, our grateful thoughts go first to the noble women of Japan who have contributed, in various capacities, to the granting of voting rights to Japanese Women.

These rights, which had been refused to women for long, long years, were at last granted, and thus put women on an equal standing with men; it consecrated the emancipation of all the women and enabled them to take an active part in the affairs of the Country.

So, to the noble role of a mother, which they play by nature, is added that of a citizen; their sense of responsibility, their clear thinking and their wisdom, that characterise women, go to help man and assist him in realising the Nation's aspirations for a better future."

Hoping that this short address would be some use to you and wishing great success to your coming week, I remain

Sincerely yours,

OUM CHHEANG, NGUON
Oudom Montrey

3. CANADA

Miss Marion V. Royce, Director, Women's Bureau,
Department of Labour

As from the Women's Bureau of our Federal Department

(2)

of Labour I am happy to send you warm greetings and good wishes on this special occasion. Increasingly we are coming to recognize that our modern world is one world and that the security and welfare of the family in one part of the world is measurable only in terms of the security and welfare of families everywhere. Your invitation to Canadian women to share through direct messages in the celebration of your Women's Week in Japan will help to broaden our horizons and to create a sense of international comradeship in the joys and responsibilities of working for the betterment of the home.

Please accept our congratulations.

Yours sincerely,

Marion V. Royce,
Director, Women's Bureau.

CANADIAN FEDERATION OF UNIVERSITY WOMEN

Dear Mrs. Tanino:

The Canadian Federation of University Women desires to congratulate the Women's and Minor's Bureau for the splendid encouragement that they are giving to the women of Japan. It is so easy to relax one's efforts after one has gained a victory. It is much harder to take one's responsibilities seriously as you have been doing from the time that Japanese women began to vote in 1946. The custom of having a "Women's Week" sounds like an admirable way to stimulate their civic consciousness. As an outstanding American wrote recently, "With more women at work on to-day's problems, the outlook for tomorrow should be brighter, not just for women but for people everywhere."

With best wishes,

Cordially yours,

Doris B. Saunders,
President, C.F.U.W.

(3)

CANADIAN MOTHERCRAFT SOCIETY

Dear Mrs. Tanino:

We are glad to avail ourselves of the opportunity to send a greeting to the Women's and Minors' and Minors' Bureau of the Japanese Government and best wishes for a most successful Women's Week.

The Canadian Mothercraft Society puts family life and the training of women to be head of their homes in the forefront of its teaching. Therefore you can understand how important we consider your effort of this year's women's week, beginning April 10. This is in no way a teaching that women should dominate, but that they are given the special gifts which make the home and family life their special vocation.

This Society teaches women, prenatally, to have their babies by the Grantly Dick Read method of conscious birth, to breast feed their babies, and to bring their children up on a simple natural diet, which is but a restricted form of adult diet. Mothercraft is patterned on Sir Fdk Truby King's New Zealand organization. The Royal Society for the Health of Women and Children, known as Plunket in New Zealand. Truby King visited Japan in 1912 or 13 and was very impressed by the number of mothers who breast fed their babies; his resolution to insist on breast feeding in his organization was strengthened.

Mothercraft deplores artificial birth control, and advocates natural birth control. There are two calendars and books on this subject, both of them based on the findings of Dr. K. Ogino of Japan and Prof. H. Knaus of Germany, both of which are used and advocated in Mothercraft teaching. So you see, there is a bond between your women and our organization.

Miss Kate H. Miles

Canadian Woman's Christian Temperance Union

Dear Mrs. Tanino,

The Canadian Woman's Christian Temperance Union are happy to send greetings and good wish on the occasion of your 8th anniversary of Women's Week beginning April 10th. We congratulate you on receiving the vote for women in Japan we are sure this will stimulate interest in public affairs.

Our organization is particularly interested in your progresses for the "Betterment of Home Life."

We admire the courage of the Japanese women in their effort to rebuild Japan, we have great faith, in the future of any country when women organize themselves to work for social reform, home building and education and security for all citizens.

Wishing your success in all your undertaking,

Sincerely Yours,

Isabelle A. Perigoe,
President

THE CATHOLIC WOMEN'S LEAGUE OF CANADA

Dear Mrs. Tanino,

It is with great pleasure that I send you greetings from our National Director and our 100,000 members across Canada to your "Women's Week".

I have read with interest your origin, sponsorship and theme, also your programme which seems to be a very busy one. It is too bad that distance prevents any of us attending your sessions.

May your deliberations prove most fruitful and many blessings be derived from your meeting.

Sincerely yours,

Mrs. JAMES FREEMAN
National President.

Federated Women's Institutes of Canada

Dear Mrs. Setsu Tanino,

Greetings and Congratulations to the Japanese women who gather to celebrate the 8th Women's Week, in April, from the members of the Federated Women's Institutes of Canada. Our national organization now represents over 90,000 women across Canada. It was started by a woman in Ontario in 1897. Our motto is "For Home and Country." Our work begins with those things that closely affect our homes and families. It grows to the study and concern over affairs international as we build for the future.

We were happily honoured to have with us in Toronto when we entertained the Triennial Conference of our international organization, the Associated Country Women of the World, two observers from Japan. As a result of this visit we hope that soon an organized group of Country Women from your country will join our Association.

The theme of your 8th Women's Week, Betterment Homelife for Women, like our motto, recognizes that home is the basic unit of society. Homes set the standards for social relationships. A mother, alert and educated, concerned with the needs of her family, determines the kind of world those families will build together.

Mrs. J.W. Adams,
President

NATIONAL COUNCIL OF JEWISH WOMEN OF CANADA

Dear Mrs. Tanino:

The National Council of Jewish Women of Canada, representing over 6000 women in Canada, has been in existence for over 60 years. During these years this organization has devoted its efforts to training our members to be the bulwarks of family life, informed participating citizens with a deep concern for world problems.

We strongly feel that women have an important role to play in building a more understanding and humane world. Their primary efforts should be directed towards building democracy in their own homes, and then working outward.

It gives us great pleasure to observe the progress made by Japanese women in the past decade. Please accept our congratulations and best wishes on the occasion of "Women's Week" in Japan.

Yours sincerely,

Reva Gerstein, Ph.D.,
National President.

THE NATIONAL COUNCIL OF WOMEN OF CANADA

The women of Canada through the National Council of Women send warm and friendly greetings to the Japanese Women at this time of their Family Week celebrations.

Like the Japanese women, the women of Canada believe family life to be the core of the nation. Local and Provincial Councils of Women cover almost our whole country and represent volunteers who enjoy giving their services to the community. They have been carrying out some very worthwhile projects, and we think you would be interested in them,

because they serve the ideal of family life for which we are all striving.

Previous projects of National Council have been - Housing - Nutrition and Family Life. More recently, we have added the following.

Services for Children in the Community - These include good Schools and kindergarten, with supervised playgrounds and, children's libraries. In general, we found children were well provided for, during the day. We have compulsory education and the playtime is not forgotten. Our survey showed that there was little provision for care of the mentally backward children. As a result the parents of these children were drawn together and several classes with specially trained teachers have been opened in cities across Canada. This is a very happy solution for these little children will be taught handwork and skills to help them to help themselves through life.

Needs of the Newcomer - Newcomers to Canada are doing much to enrich the culture of our own people. Canadians are becoming increasingly interested in our national culture and - literature, drama, ballet dancing, art and music are being enthusiastically supported by our people.

Married Women at Work - There is a growing tendency for married women to work outside their homes in Canada. There are many reasons for this - one is a financial one, another is the fact that women before marriage have worked in industry and prefer it to housework; another reason is that some women have professional training and wish to put it in practice. This new situation has brought with it its problems. What about the children - are they being adequately cared for while the mother is out of the home? Should the mother arrange to do only part-time work so that she is home when the children return from school and need her? Should the state subsidize the mother with an allowance so that she can remain at home? Should there be day nursery schools so that the children will be well cared for all day? These are problems that we are still studying.

The Care of Older Folk - Science is helping people to live longer in our country. We are happy about this and many of our groups are seeing to it that there are pleasant places for the older citizens to live, and recreation centres for

them to enjoy their leisure.

And so while our thoughts centre in the family - its housing, its food, its clothing, education, work and leisure - our plans extend into the community and nation to see that the needs of our people are met in a wholesome happy way.

Again with cordial greetings and best wishes for the success of your Family Week,

Yours sincerely,

Mrs. Allan Turner Bone
President

Y. W. C. A. of Canada

Dear Mrs. Tanino:

The National Board of the YWCA of Canada takes great pleasure in extending to the Women of Japan warmest wishes on the celebration of Women's Week.

We congratulate you on the theme which you have chosen, and can assure you that as you consider "Betterment of Home Life" in your country, our thoughts will be with you.

Sincerely yours,

(Mrs.) Ryrie Smith.
President.

4. CEYLON.

Women of Ceylon

One of the most significant features in the history of Asian peoples in recent years is the increasing part played by women and women's organisations in the social and political

life of Asian countries. Hitherto women have been more or less confined to their homes, but with the attention paid to the education of girls, a new generation has arisen which is aware of what women can do, not only in improving homes but also in facing and solving problems connected with health, nutrition and child welfare.

The Women's Week in Japan has very rightly selected its theme this as "Betterment of Home Life". There is no sphere in all Asian lands which needs betterment than in the homes of her people. Good homes will make good citizens and it is hoped that this "Women's Week" in Japan will not only be a great success but also inspire women in other Asian lands to work actively for better homes.

The women of Ceylon send their cordial greetings to the women of Japan and wish the Women's Week in Japan all success.

5. CHINA

AMBASSADOR OF THE REPUBLIC OF CHINA

Dear Mrs. Tanino,

On the occasion of the launching of Women's Week Campaign, May I extend to you and your colleagues my sincere wishes for success.

I am confident that various activities which you intend to carry out during the week will not only result in the elevation of the status of women but also in the creation of better and happier homes, thereby promoting peace and prosperity in Japan as well as in the family of free nations.

Yours sincerely,

Hollington K. Tong,
Ambassador.

6. DENMARK

National Council of Women in Denmark.

On the occasion of the Women's Week in Japan The National Council of Women in Denmark send greetings and their best wishes for a good and successful Campaign, inspiring and valuable for the future work of Japanese Women.

Else-Merete Ross

President

7. EGYPT

AMBASSADOR OF EGYPT

Dear Madame,

As shortage of time prevented us from contacting our women's organizations to secure messages of their support, I am confident you are enjoying, in the absence of messages, a sort of moral support and encouragements in your efforts whose objectives are shared by feminine circles in every corner of the world.

This solidarity of purpose made it possible for women's organizations in many countries to secure legislation in their favour which added a great deal to the strength of the women's front.

I sincerely wish the forthcoming "Women's Week" every success and hope that circumstances in future will help participating more effectively in your endeavours.

Sincerely yours

Osman Ebeid
Ambassador

8. FINLAND

THE NATIONAL COUNCIL OF WOMEN OF FINLAND

The Finnish women send through the National Council of Women of Finland their best greetings to the Japanese Women celebrating their Eight Women's Week.

The Finnish women have with admiration noticed the continuous attempt for the improvement of the status and professional skill of the women of Japan as well as the aim for higher evaluation of the family as a basic unit of society.

Margit Borg-Sundman
President

9. FRANCE

CONSEIL NATIONAL DES FEMMES FRANCAISES

Madame,

Nous avons bien reçu votre courrier du 1er mars, et nous tenons à vous dire tous les vœux que nous formons pour que la "Semaine de la Femme", que vous organisez à travers le Japon, soit une grande réussite, et que toutes les organisations féminines en retirent le bénéfice et l'intérêt qu'elles souhaitent.

Le sujet que vous avez choisi "Amélioration de la Vie de la Femme au Foyer" intéresse évidemment les Françaises. Nous pensons, en effet, que cette amélioration doit permettre aux femmes d'assumer leurs responsabilités familiales et d'exercer en même temps une carrière professionnelle. Non seulement nous n'estimons pas que le travail des femmes soit incompatible avec la vie de leurs

(12)

foyers, mais nous pensons que ce travail apporte à la femme une autorité nouvelle, un élargissement de sa culture propre et de ses qualités d'éducatrice, et qu'il bénéficie donc à la famille tout entière.

Nous serons heureuses, Madame, de recevoir le compte-rendu des manifestations que vous organisez, et nous vous prions de transmettre à toutes les femmes qui se réuniront du 10 au 19 avril à travers votre pays le message de sympathie et de compréhension des Françaises.

Croyez, Madame, en l'expression de nos sentiments les plus distingués.

Marie-Hélène Lefauchoux

Présidente du Conseil National
des Femmes Françaises

Madame,

J'ai eu le plaisir l'année dernière, étant de passage à Tokyo; d'être reçue par votre service et d'y avoir un entretien et des documents qui ont complété ma documentation sur les conditions de travail de la Femme au Japon.

J'apprends que vos services et les associations féminines Japonaises vont tenir à partir de cette semaine des réunions où sera traité en particulier le problème de la Femme dans son Foyer.

Permettez-moi de vous dire tous les souhaits que je forme pour la pleine réussite de vos journées de travail. J'ai pu me rendre compte pendant mon séjour à Tokio, combien les Femmes Japonaises étaient courageuses dans l'exercice des diverses professions auxquelles elles accèdent. J'ai pu constater aussi, que pour elles comme pour presque toutes les femmes du Monde, il y avait une grande difficulté pour ne pas dire une impossibilité à exercer une profession, lorsqu'elles étaient mariées et mères de famille. C'est la raison pour laquelle, je vous félicite d'avoir choisi un tel thème à votre "Semaine de la Femme" et je vous prie d'accepter tous les souhaits que je forme pour la pleine réussite de vos travaux.

(13)

Croyez, chère Madame, en l'expression de ma sincère sympathie, et en mes sentiments les meilleurs et les plus distingués.

Suzanne-Georges MEYER
Maire-Adjoint du 7ème Arr.
de Paris
Chargée des Relations Internationales au Conseil National des Femmes Françaises.

10. GERMANY

Der Botschafter der Bundesrepublik Deutschland

Im April 1956 sind zehn Jahre vergangen, seit die japanischen Frauen erstmals von dem ihnen nach dem Kriege verliehenen Wahlrecht Gebrauch machten und damit aktiv an der Gestaltung der politischen Zukunft ihres Vaterlandes mitzuarbeiten begannen. Mit Genugtuung dürfen sie bei der diesjährigen "Woche der Frau" auf die in dem abgelaufenen Jahrzehnt erreichten Erfolge zurückblicken. Denn wenn sich heute Japan in kraftvollem Wiederaufbau von den Folgen des Krieges in so bewundernswerter Weise erholt hat, so ist das zu einem beträchtlichen Anteil auf die tätige Mitarbeit der japanischen Frau im politischen Leben, im Wirtschaftsleben und auf den verschiedenen Gebieten des Erziehungswesens und des kulturellen Lebens zurückzuführen.

Die diesjährige "Woche der Frau" hat die Verbesserung der Lebensbedingungen im Hause und die Förderung und Kräftigung der Familie als der Grundlage jeder menschlichen Gesellschaft zum Thema, das heißt Fragen, die überall in der Welt als bedeutsam empfunden werden und die insbesondere auch in meiner Heimat Deutschland die Frauen und die zuständigen Stellen der Regierung und des Parlaments gegenwärtig stark beschäftigen. Es ist mein aufrichtiger Wunsch, daß die Veranstaltungen der diesjährigen "Woche der Frau" dazu

foyers, mais nous pensons que ce travail apporte à la femme une autorité nouvelle, un élargissement de sa culture propre et de ses qualités d'éducatrice, et qu'il bénéficie donc à la famille tout entière.

Nous serons heureuses, Madame, de recevoir le compte-rendu des manifestations que vous organisez, et nous vous prions de transmettre à toutes les femmes qui se réuniront du 10 au 19 avril à travers votre pays le message de sympathie et de compréhension des Françaises.

Croyez, Madame, en l'expression de nos sentiments les plus distingués.

Marie-Hélène Lefaucheur

Présidente du Conseil National
des Femmes Françaises

Madame,

J'ai eu le plaisir l'année dernière, étant de passage à Tokyo; d'être reçue par votre service et d'y avoir un entretien et des documents qui ont complété ma documentation sur les conditions de travail de la Femme au Japon.

J'apprends que vos services et les associations féminines Japonaises vont tenir à partir de cette semaine des réunions où sera traité en particulier le problème de la Femme dans son Foyer.

Permettez-moi de vous dire tous les souhaits que je forme pour la pleine réussite de vos journées de travail. J'ai pu me rendre compte pendant mon séjour à Tokio, combien les Femmes Japonaises étaient courageuses dans l'exercice des diverses professions auxquelles elles accèdent. J'ai pu constater aussi, que pour elles comme pour presque toutes les femmes du Monde, il y avait une grande difficulté pour ne pas dire une impossibilité à exercer une profession, lorsqu'elles étaient mariées et mères de famille. C'est la raison pour laquelle, je vous félicite d'avoir choisi un tel thème à votre "Semaine de la Femme" et je vous prie d'accepter tous les souhaits que je forme pour la pleine réussite de vos travaux.

Croyez, chere Madame, en l'expression de ma sincere sympathie, et en mes sentiments les meilleurs et les plus distingués.

Suzanne-Georges MEYER
Maire-Adjoint du 7eme Arr.
de Paris
Chargee des Relations Internationales au Conseil National des Femmes Francaises.

10. GERMANY

Der Botschafter
der Bundesrepublik Deutschland

Im April 1956 sind zehn Jahre vergangen, seit die japanischen Frauen erstmals von dem ihnen nach dem Kriege vorliegenden Wahlrecht Gebrauch machten und damit aktiv an der Gestaltung der politischen Zukunft ihres Vaterlandes mitzuarbeiten begannen. Mit Genugtuung dürfen sie bei der diesjährigen "Woche der Frau" auf die in dem abgelaufenen Jahrzehnt erreichten Erfolge zurückblicken. Denn wenn sich heute Japan in kraftvollem Wiederaufbau von den Folgen des Krieges in so bewundernswerter Weise erholt hat, so ist das zu einem beträchtlichen Anteil auf die tätige Mitarbeit der japanischen Frau im politischen Leben, im Wirtschaftsleben und auf den verschiedenen Gebieten des Erziehungswesens und des kulturellen Lebens zurückzuführen.

Die diesjährige "Woche der Frau" hat die Verbesserung der Lebensbedingungen im Hause und die Förderung und Kräftigung der Familie als der Grundlage jeder menschlichen Gesellschaft zum Thema, das heißt Fragen, die überall in der Welt als bedeutsam empfunden werden und die insbesondere auch in meiner Heimat Deutschland die Frauen und die zuständigen Stellen der Regierung und des Parlaments gegenwärtig stark beschäftigen. Es ist mein aufrichtiger Wunsch, daß die Veranstaltungen der diesjährigen "Woche der Frau" dazu

beitragen, dem Leben der japanischen Familie neue Anregungen zu geben, deren Durchführung sich zum Besten der japanischen Frau, der japanischen Jugend und des ganzen japanischen Volkes auswirkt.

Dr. Kroll

11. GREAT BRITAIN

Mr. H. Vere Redman, British Embassy

Dear Miss Tanino,

We congratulate the women of Japan on the progress achieved during the last ten years during which they have exercised the suffrage, that we wish every success to the efforts to be made during "Women's Week" to recall the important part that emancipated womanhood can play in the enrichment of home life.

Yours sincerely,

H. Vere Redman

12. INDIA

ALL-INDIA WOMEN'S CONFERENCE

"On the occasion of the 8th women's week in Japan the All India Women's Conference and women of India send their greetings to our sisters in Japan. Like you, we too believe that family is the unit and the basic ingredient of social progress. In a fast changing world where the home life is threatened by external influences, some good, some bad, we feel, it is the duty of the women, as mother, wife and sister to preserve those traditional values, both spiritual and cultural, which have distinguished Asian countries from time

immemorial. We believe that these values which have stood the test of time and the impact of other influences should be preserved and they can be preserved only by the women of our countries making a determined effort to preserve them by participating in all the activities of our national and international life. We wish you, the organisers of this week every success and we want you to think that during those days the women in India and this organisation, in particular, will be with you in spirit".

With all best wishes,

Yours sincerely,

Lakshmi N. Menon
President AIWC

13. NORWAY

Mrs Claudia Olsen, Member of Parliament

Dear Madam,

May I ask you to transmit to the women of Japan my best wishes on a splendid record and best wishes for the future.

Yours faithfully

Claudia Olsen M.P.

The National Council of Women of Norway

Dear Madam,

The National Council of Women of Norway wants to express the very best wishes for a successful "Women's Week" 1956.

(16)

beitragen, dem Leben der japanischen Familie neue Anregungen zu geben, deren Durchführung sich zum Besten der japanischen Frau, der japanischen Jugend und des ganzen japanischen Volkes auswirkt.

Dr. Kroll

11. GREAT BRITAIN

Mr. H. Vere Redman, British Embassy

Dear Miss Tanino,

We congratulate the women of Japan on the progress achieved during the last ten years during which they have exercised the suffrage, that we wish every success to the efforts to be made during "Women's Week" to recall the important part that emancipated womanhood can play in the enrichment of home life.

Yours sincerely,

H. Vere Redman

12. INDIA

ALL-INDIA WOMEN'S CONFERENCE

"On the occasion of the 8th women's week in Japan the All India Women's Conference and women of India send their greetings to our sisters in Japan. Like you, we too believe that family is the unit and the basic ingredient of social progress. In a fast changing world where the home life is threatened by external influences, some good, some bad, we feel, it is the duty of the women, as mother, wife and sister to preserve those traditional values, both spiritual and cultural, which have distinguished Asian countries from time

(15)

immemorial. We believe that these values which have stood the test of time and the impact of other influences should be preserved and they can be preserved only by the women of our countries making a determined effort to preserve them by participating in all the activities of our national and international life. We wish you, the organisers of this week every success and we want you to think that during those days the women in India and this organisation, in particular, will be with you in spirit".

With all best wishes,

Yours sincerely,

Lakshmi N. Menon
President AIWC

13. NORWAY

Mrs Claudia Olsen, Member of Parliament

Dear Madam,

May I ask you to transmit to the women of Japan my best wishes on a splendid record and best wishes for the future.

Yours faithfully

Claudia Olsen M.P.

The National Council of Women of Norway

Dear Madam,

The National Council of Women of Norway wants to express the very best wishes for a successful "Women's Week" 1956.

(16)

To all Japanese women we send warm greetings and wishes for a splendid future development.

for the NCW of NORWAY

Julla Saethern
President.

14. PANAMA

Legation de Panama

Dear Miss Tanino : -

I wish the best for the Japanese women with the certainty that the Panamanian Women are proud of them and considered them sister struggling for the same cause.

With all my best for the Japanese Women whom I admire, respect and praise,

Ricardo L. Martinez Hauradou
Charge d' affaires

15. PHILIPPINES

The Philippine Mission

I wish to congratulate the Women's and Minor's Bureau for sponsoring the Women's Week. The theme for the Eighth Women's Week - "Betterment of Home Life by Women" - is a happy choice.

It is the women in the home who is in the best position to improve home life. She takes charge of running

(17)

the household; she attends to the kitchen; she looks after the children; she sees to it that the house is kept clean all the time, the rooms decorated and the garden, well taken care of. In short, she is the center around whom all the activities in the house revolves.

Although it was comparatively in recent years that the Japanese women have been granted the right of suffrage, we have been amazed at the progress they have made in the political field. The number of women actually voting in Japan is very high, compared with other countries. They were able to elect thirty-nine women to the House of Representatives during the first general election on April 10, 1946. I understand that there are now fifteen women in the House of Councillors. Women have also been elected to the local assemblies. There are also women holding such responsible positions as Civil Liberties Commissioner, Social Education Commissioner, and members of the Board of Education and the Advisory Committee on Employment Service, and the like. According to government statistics, there are now about 50,000 Japanese women holding public offices. This is very remarkable.

With more and more Japanese women in public life, they can make their influence felt in government circles more effectively. They can use this influence to still improve the social status of the Japanese women and her lot in the home.

A nation cannot be happy unless the homes are happy. Homes are made happy by parents who perform their duties towards the family and to society. The products of happy homes are children who later become useful members of the community. The "betterment of home life" is conducive to making a nation happier and stronger.

16. SWEDEN

Mrs. Alva Myrdal, Swedish Minister in India

Dear Mrs. Tanino,

Please accept for your solemn inauguration of Women's Week 1956 my sincerest greetings and congratulations. I will always remember the outwardly colourful and inwardly

stirring sight of the thousand of Japanese women I met during my participation in your Women's Week three years ago.

Now I want to bring to you the most cordial wishes for continued success, that means, continued progress for the courageously advancing Japanese women.

Sincerely yours,

Alva Myrdal
SWEDISH MINISTER

17. SWITZERLAND

The Alliance of Swiss Women's Societies

The Alliance of Swiss Women's Societies, which is the central organization of more than 220 Swiss national and local women's associations and which has been working for over 50 years for the betterment of the economic, political and legal position of women, is following with great interest the activities of the Japanese women's movement, and its members are very glad to hear that the women in Japan have been able, for already ten years, to act for the welfare of their people in complete equality of rights with men. The subject of this year's Women's Week, "Betterment of Home Life by Women", seems to us of special importance, since the welfare of the State rests on the harmonious life and economical prosperity of every single family and the woman has to make a particular contribution in this field.

For the successful achievement of the 8th Women's Week the Swiss women are sending their most sincere wishes.

18. THAILAND

Mr. Lhang Phinit-Akson, Thai Ambassador

The importance of the role played by women since

ancient times is indeed well known. Women as mothers and wives have by virtue of their selfless devotion earned the admiration and respect of men all over the World.

In Thailand women have always enjoyed equal rights with men and they have been allowed to participate in various activities without discrimination. In Thai history there were many famous women such as Nang Nopamas, an ancient poetress; Queen Sri Suriyothai, who laid down her life for her husband during a battle; Thao Suranari, heroic defender of Nakorn Rajsirima during a rebellion; Thao Thep Kasatri and Thao Sri Sunthorn of Thalang who heroically defended the town against invader. The present Government of Thailand has recognised the importance of the role played by women in the cultural and family life and consequently established a Women's Branch in the National Institute of Culture. Thailand has also adhered to the United Nations Convention on the Political Rights of Women.

It is gratifying to note that in Japan women were granted suffrage in 1946 and that since then they have been enjoying greater freedom in various fields. I sincerely hope that the women of Japan who have long been recognized as exemplary mothers and wives will continue to maintain their important position in the family life as well as to assist their menfolk in furthering progress and democracy in their country.

I congratulate the Women and Minors' Bureau for their initiative in holding the Women's Week and wish them every success.

Lung Phinit-Akson

Bureau of Woman's Culture, National
Institute of Culture

On behalf of the Bureau of Women's Culture, National Institute of Culture of Thailand, I have greatest pleasure in extending to the Women's Minors' Bureau, Ministry of

Labor as well as all the Japanese women our heartfelt congratulations and best wishes on the Women's Week to be held from April 10. We are particularly pleased and happy to note that this event duly commemorates the first practice of voting by the Japanese women in 1946 - a historic event which has indeed become a source of inspiration and encouragement not only to the Japanese women but also to all the women in Thailand. We, the Thai women, have always held the Japanese women in high esteem and the latter's reputation for their fine qualities is admittedly is admittedly universally known.

It is generally recognised that women are the most influential factor in the home life, it is therefore very appropriate that the Japanese Women's Week of this year has as its theme "Betterment of home life". This event will no doubt bring home to all the women, not only in Japan but also in Thailand and the rest of the world, the vital importance of the role being played by women in the sphere of democratic human relations which ultimately being about a greater social and economic well-being and a lasting world peace.

On behalf of the Bureau of Women's Culture of Thailand as well as of all the Thai women, I extend my best greetings and sincere good wishes to all our Japanese woman friends in Japan. May the Women's Week in Japan bring every success and prosperity to all the Japanese Women.

(Madame La-lad Pibulsonggram)
President
Bureau of Women's Culture
National Institute of Culture.

19. UNITED STATES OF AMERICA

Mr. John Allison, American Ambassador

It gives me great pleasure to convey to the women of Japan the greetings of the people of the United States on the occasion of Women's Week.

It has now been almost a decade since the women of Japan obtained full suffrage. During this period their adherence to the ideals of democracy and freedom has been clearly shown in the high percentage of women voting in elections, and in their increased activity in all phases of public and business life.

Selection of the theme "Betterment of Home Life" for Women's Week of 1956 is particularly appropriate since it indicates that while women have advanced into many fields of endeavor outside their homes, there is at the same time universal recognition that the home is the fundamental unit of society. The Japanese woman has demonstrated that she can exercise her rights in society at large without detracting from her devotion to her home and family.

I am confident that the women of Japan will continue to work for the betterment of society, and will consolidate the gains they have made in the past decade.

Mrs. Margaret Chase Smith, United States Senate

I send friendly greetings to the women of Japan this Women's Week, commemorating this anniversary of voting by Japanese women.

We continue to watch your participation in the progress and welfare of your Country.

Congratulations on your achievements and good wishes for the future.

Mrs. Alice K. Leopold, U.S. Department of Labor

The observance of Women's Week in Japan is an occasion which commands the interest and admiration of American women. In the relatively few years since the women of Japan have exercised the right of suffrage, they not only have advanced their own status but have become an integral part of the social, economic, and political life of their nation. Their achievements have been many, their courageous spirit an inspiration to women in all lands.

Alice K. Leopold, Assistant to the
Secretary of Labor for Women's Affairs
U.S. Department of Labor

Miss Frieda Mieler, Ex-Director of Women's Bureau,
U.S. Dept. of Labor (cable)

HAVE JUST REACHED GENEVA AS YOU BEGIN CELEBRATING EIGHTH
ANNIVERSARY OF WOMEN'S WEEK SEND BEST WISHES FOR PAST AND
FUTURE ACCOMPLISHMENTS

FRIEDA MILIER

Mrs. Franklin D. Roosevelt

Dear Mrs. Tanino:

I am very glad to hear that the Women's & Minors' Bureau is having another women's Week of the year and I would like to send my good wishes to all those who observe it.

You have chosen an important theme and I am sure the women of Japan will move steadily forward.

Very sincerely yours,

MRS. FRANKLIN D. ROOSEVELT

Research Department AFL-CIO

On behalf of the women members of the American Federation

of Labor and Congress of Industrial Organizations, I am glad to extend greetings to the women members of the Free Democratic Trade Unions in Japan. We are confident that your discussions of home and family life will help to bring still nearer to the ideal we all share for a richer, more spiritually rewarding life for our families.

Nancy Pratt

CARRIE CHAPMAN CATT MEMORIAL FUND, INC.

Dear Mrs. Tanino:

Best wishes to the women in Japan in the celebration of their important Women's Week. Women in the United States follow with the greatest interest the progress of women in Japan as they take a more important role in society.

As home life is bettered, so one can look forward to greater participation of women in the community. In the home, one learns the importance of participating in work as well as in play. One learns the indispensable attribute of getting along with other people, respecting their independence and personalities, and at the same time cooperating as on a team. The importance of high standards of conduct and understanding of one's cultural traditions all emanate from the home. A person with good home life has much to share with her neighbors and with the community.

My best wishes go to you and the other women who are working so successfully for the advancement of women in Japan.

Sincerely yours,

Anna Lord Strauss
President

Catholic Conference on Industrial Problems

Sincere good wishes to the women of Japan during their observance of Women's Week. In seeking the betterment of family life, may their traditional serenity be dignified by the whole-hearted consideration and appreciation of the entire world.

Katherine B. Kelly

Communications Workers of America

We in the United States, particularly working women, wish our women friends in Japan the happiness and satisfaction which come from the well-rounded life which ideally includes participation in family, community, and economic life.

Sylvia B. Gottlieb

DEMOCRATIC NATIONAL COMMITTEE

Dear Madame:

On Behalf of women of the Democratic Party in the United States, I extend my greetings and congratulations to the women of Japan during Women's Week, the eighth anniversary of their participation in national elections.

This year's slogan, "Betterment of Home Life," indicates that you have chosen wisely in emphasizing improvement of the home as one of the most basic components in advancing social, political, and economic equality for women. We in America have learned by experience that the home is the most solid foundation for the daily practice of Democratic ideals. In creating a Democratic climate in the home, the family pro-

vides for children a concrete example of personal responsibility for conduct of national and world affairs.

The women of Japan, because of their diligence, intelligence, and determination to improve the status of their sex, have been a source of inspiration to women everywhere.

If the women of America or the women of Japan are to fully realize their potential for leadership, they must continue to broaden their horizons by improving the status of home life, and then by applying the highest ideals of the Democratic home to the political parties of their choice. To vote is not enough. What is needed is full and enthusiastic political participation by women to infuse idealism into the fabric of the political system. It is our sincere wish that the lessons learned by American women during 30 years of growing political influence may be a source of encouragement and inspiration to the women of Japan.

Sincerely,

Katie Louchel
Director of Women's Activities
Democratic National Committee

General Federation of Women's Clubs

To you, the women of Japan, I say 'let us rededicate ourselves everywhere to making all homes a stronghold of responsible citizenship and a beacon of spiritual guidance.'

Mrs. Theodore S. Chapman

League of Women Voters of the U.S.

The celebration of Women's Week gives a special opportunity each year for the League of Women Voters of the United States to extend greetings to the women of Japan. The theme for the Eighth Women's Week -- Betterment of Home Life by Women -- touches the very heart of a nation. This is a subject which appeals to women everywhere.

It gives me great pleasure to send congratulations to the women of Japan for the significant contributions they have made to the life of their country. The League of Women Voters believes that the inspiration which will come from the Eighth Women's Week will find expression in further successful achievements.

Mrs. John G. Lee
President
League of Women Voters of U.S.

National Association of Manufacturers

The National Association of Manufacturers sends cordial greetings to the Japanese women and extends sincere praise and tribute for the increasingly important role they play today in Japan's economy and their impressive achievements both in the workplaces of Japan and in their sacred obligations at home.

Cola G. Parker

NATIONAL COUNCIL OF WOMEN OF US (cable)

WARM GREETINGS AND CONGRATULATIONS TENTH ANNIVERSARY

WOMENS VOTE BEST WISHES FOR WOMENS WEEK

CHARLOTTE LEYDEN PRESIDENT ROSE PARSONS VICE

PRESIDENT

REPUBLICAN NATIONAL COMMITTEE

"Betterment of Home Life by Women" is indeed an appropriate theme for the women of Japan in this tenth year observance of women's rights of suffrage.

I salute the progress made by Japan in the liberalizing of its social institutions, so well exemplified by granting to women the full privileges of citizenship. Women now have the means by which they can make their greatest contribution to the well-being of their families as they exercise their rights and vote for the election of government officials who best serve the needs of the family.

Women are responsible for the happiness and strength of the family unit. It is they who, as our President Dwight D. Eisenhower has so well put it:

"Have the job of rearing our young, those youngsters who are so dear to all our hearts, and they want them to grow up with the right kind of values imbedded in them so that as they meet the problems of life they will always have a certain kind of principle or doctrine or belief to . . . help guide them through the rough spots."

The spotlight is on you during this Women's Week. This is the time when you will receive the honor of your nation for your role as the force which will provide for your society the moral and spiritual values from which comes all true freedom.

I am confident that the women of Japan will strengthen both the well-being of the family and the nation as a whole as they fulfill their age old responsibilities as women and mothers, and their newly-achieved rights as voting citizens.

BERTH S. ADKINS

20. VENEZUELA

LEGACION DE LA REPUBLICA DE VENEZUELA

"The women of Venezuela have observed with great interest the increasing progress made by the women of Japan ever since 1946 when they exercised for the first time the right of suffrage. This progress along democratic lines is all the more remarkable when one considers the many obstacles they have had to surmount in their march forward. The paramount task of the women of Japan today is, perhaps, that of bringing such progress into the sanctity of the home aiming at a more reasonable relationship within the family and a truer appraisal of the individual values thereof. This calls for a great deal of toil and sacrifice which, I am sure, the women of this great country will cheerfully offer as the price of a better home-life in the near future".

With my sincere best wishes for the success of the Eight's Women Week.

Very sincerely yours,

Carlos Rodriguez-Jimenez
Minister of Venezuela to Japan.

21. VIET-NAM

Ambassador of Viet-Nam

On behalf of the Viet-Nam Embassy and myself, I wish to extend my good wishes on the anniversary of the women's right to vote, an annual celebration since April 10th, 1948.

During April 14th - 16th, many rallies, allied activities, and discussions will take place. That will give the participants a broader understanding of their problems and each in its own way can contribute to the betterment of Japanese life, family and society. In particular happiness at home - tranquil and harmonious - is the basis of society and represents the spirit of the nation.

The work done so far has been great but the road that lies ahead is long and arduous. However, there is no doubt in my mind that neither difficulties nor setbacks will deter the women of Japan from achieving the goal they have set themselves.

It is needless to say that all my wishes are for their success.

DINH VAN KIEU
Charge d'Affaires a.i.
of Viet-Nam

HỘI PHU-NỮ VIỆT-NAM

Nhân dịp kỷ-niệm Tuần lễ Phụ-Nữ kỷ thứ 8 của Quý Ban đề kỷ niệm ngày mà người Phụ-Nữ Nhật đã tranh đấu được quyền bầu phiếu, chúng tôi toàn-thể PHỤ-NỮ VIỆT-NAM xin gửi lời chào mừng Quý Ban một tháng lợi về vàng cho nữ giới nói chung, và cho chị em Phụ-Nữ Nhật nói riêng.

Tháng lợi ấy là một điều kiện đầu tiên cho chị em

được mạnh tiến trên con đường công tác, nó còn đòi hỏi ở chị em nhiều tranh đấu hơn nữa để cải thiện đời sống người Phụ-Nữ, cho người San-Phu và Nhi-dông, về tinh-thần cũng như vật chất, dù ở giai cấp nào sẽ được khâm-quan, đầy đủ để gia tăng gia trị con người trong xã-hội.

Để làm tròn nhiệm vụ của người mẹ, người vợ trong gia-đình, và cho thấy được sự liên quan giữa gia-đình và xã-hội, bốn phần và mục-đích của người phụ-nữ trên toàn thế-giới là phải nỗ lực tranh đấu cho đời sống con người được bảo đảm tự-do, thăng bằng và an-ủi, thì điểm đầu-tiên ấy là một sự tranh đấu cho nền dân-chủ và bảo vệ hòa-bình nhân loại vậy.

Chúng tôi rất hoan-nghênh Tuần-lễ Phụ-Nữ của Quý Ban đề nhắc lại những thành-tích đã qua và đề hướng cho nỗ lực tranh-đấu tương-lai, một lần nữa, chúng tôi xin thành thực khen ngợi chị hy-sinh, lòng dũng cảm co-truyền của người phụ-nữ Nhật, nhưng ước mong từ nay chị em sẽ trực tiếp tham gia tranh đấu cho quyền lợi xứ sở và nhân loại, song song cùng nam giới mạnh tiến trên con đường tiến thủ chung. Một sự kết hợp chặt chẽ và sáng suốt ấy sẽ càng làm cho nước Nhật được đề cao, đề cửng đem lại hạnh-phúc, no và hòa bình muôn đời cho thế-hệ.

Chúng tôi xin hân-hạnh chào mừng quý ban và nguyện kết chặt tình hữu-nghĩ giữa phụ-nữ của hai quốc-gia VIỆT-NHẬT.

Và chúng tôi cũng ước mong cơ dịp được viếng thăm quý quốc.

Kính chào Đoàn-Kết và Xây-Dựng
HỘI PHỤ-NỮ VIỆT-NAM (Trung-Ưng)
Chủ-Tịch,

Bà NGUYỄN-DỨC-NHUẬN But-Tra

22. YUGOSLAVIA

FEDERATION OF WOMEN'S SOCIETIES OF YUGOSLAVIA

COUNCIL OF ASSOCIATIONS FOR CHILD & YOUTH WELFARE
IN YUGOSLAVIA

Dear Ladies,

The Federation of Women's Societies of Yugoslavia and the Council of Associations for Child & Youth Welfare in Yugoslavia send you, on the occasion of the Week of the Woman you are observing in your country, their warm greetings and their heartfelt wishes for the greatest success of your activities aimed at improving the life of the family.

Yours very truly

For the Council of
Associations for
Child & Youth Wel-
fare in Yugoslavia:

(Branka Savić)
Secretary

For the Federation
of Women's Societies
of Yugoslavia:

(Marija Koš)
Secretary

II. ANSWER TO THE MESSAGES

April 17, 1956

Dear

We deeply appreciate your congratulatory message for the celebration of our Eighth Women's Week. It is a great pleasure for us to express our sincere gratitude to you on behalf of the whole Japanese women for your understanding and appreciation to their work. They are encouraged afresh realizing women of the world are united by the mutual bond.

Your message, together with other messages sent over from other countries, was displayed at the hall of the building in which the National Women's Conference, our main event of the Week, was held. Both members of the Conference and observers were much impressed by your messages.

Besides, the translation of your messages were printed and distributed to the reporters of presses and magazines.

We herewith send you a pamphlet which was published by our Bureau for the occasion of Women's Week. I hope they inform you of the recent status of the Japanese women.

I repeat many thanks for the messages which gave the immeasurable support to the Japanese women, and send you our best wishes and sincerest respect to the women of your country.

Sincerely yours,

(Mrs.) Setsu Tanino, Director,
Women's & Minors' Bureau,
Ministry of Labor,
Japanese Government.